

海部教育事務所管内で タブレットの統一を

佐藤 旭浩議員

今後も継続して検討をしていく

教育長



問 本市の小・中学校の通信環境は全ての場所で整っているか。

答 普通教室と特別教室を中心にアクセスポイントを設置している。体育館、武道場は必要に応じてモバイルWi-Fiルーターを使用している。

問 通信速度が遅くなったり、接続ができないなどの不具合はあるのか。

答 令和6年度に全小・中学校の通信帯域を測定

した結果、文部科学省が推奨する学校規模ごとの通信帯域と比較すると、18校中7校が基準を満たしていない。

問 データ通信や動画視聴を複数クラスが同時に行うと通信が遅くなると報告を受けている。

答 現在、通信契約事業者と通信の遅れを解消するための手法を協議し、他の通信業者の通信サービスも調査している。

問 海部教育事務所管内の各自治体で使用しているタブレット端末は。

答 アイパッドは本市、あま市、クロームブックは大治町、飛島村。ウインドウズタブレットは津島市、弥富市及び蟹江町。

問 自治体によってタブレット端末が異なっていることで現場は困惑しているのか。

答 異動直後の教員から、タブレット端末の違いに苦労していると報告を受けている。

問 海部教育事務所管内でタブレット端末を統一するために7市町村で連携し協議はしないのか。教育長の考えは。

答 海部教育事務所管内で統一が望ましい。教育長会で検討したが、統一は難しいとの意見が多いが、教員の負担を少しでも減らせるよう、今後も検討することを確認している。

飼い主のいない猫の対策を

問 飼い主のいない猫への餌やりや野良猫への苦情内容とその対応は。

答 庭へのふん尿等について苦情がある。猫が嫌う匂いの物を継続的に置いて、各自で対応してもらうよう伝えている。

問 不妊去勢手術の補助制度などが必要では

答 不妊去勢手術の補助はないが、清林館高等学校との連携事業による提案や他市の補助制度や基金活用情報を研究する。



▲タブレット端末を使用しての授業風景